

～きっとある君だけの輝き～

鶴高通信

10月号

2019.10.31.Thursday発行

鶴来高校生徒会、第24回北國あすなる賞受賞！！

10月19日、2003年度以降、地域の困りごとを解決するボランティア活動に、力をあわせて取り組む姿勢が評価され、今年度の北國あすなる賞を受賞しました。生徒会や部活動を中心としたあいさつ運動、柔道部・ラグビー部・野球部などの運動部が行っている冬季除雪作業、ジャズバンド部・合唱部・和太鼓部・茶道部・地域探究会等が行っている訪問発表会など、地域に根差した地道な活動がみとめられた形です。学校を代表して前期生徒会長の辻颯太さんが表彰式に出席してきました。表彰されたのは人命救助や地域貢献、文化継承に尽力した個人や団体です。善行に励む若者が集まった会場は、まさにパワースポット！いただいた表彰状と立派な楯とともに、清々しい空気も持ち帰り、鶴来高校がさらなる躍進をとげるエネルギーをいただいたようにも感じました。



<代表・前期生徒会長
辻颯太(北辰中出身)>

弓道石川少年男子国体入賞

10月4日から茨城県水戸市で行われた、いきいき茨城ゆめ国体弓道競技に本校の上田倅平と上田晋平（ともに鶴来中出身）が石川県少年男子代表として出場しました。結果は遠的第5位、近的第6位と兩種目に入賞することができました。応援ありがとうございました。



陸上北信越新人2位！！

10月25日より新潟県にて開催された北信越新人陸上競技大会において表田遥菜（鶴来中出身）が女子七種競技で2位入賞しました。

【本人コメント】

天候が悪く、思っていたほど記録が伸びなかったので競技中に気持ちが沈んでしまうこともありましたが、先生方のアドバイスや仲間の応援のおかげで2位に入賞することができました。今後は、来年の静岡IH出場を目指し、試合で力を発揮できるように心を整えることと、体力・技術の向上を目標に冬季練習していきたいと思います。



1年生就業体験実習

10月15日から3日間の日程で1年生の就業体験実習が行われました。学校を離れ、保育所や老人ホーム、図書館、小売、飲食サービス、食品製造、建築など多岐にわたった50近くの施設や事業所で働くことの意義を学びました。生徒たちはそれぞれの場所で精いっぱい働いていました。今後の進路を考えるうえで大変良い経験になったと思います。



人権講話～視覚障害と盲導犬～

10月28日に人権講話が行われました。アイメイトの紹介動画を見たり、昨年度福祉の授業で学んだ生徒がデモンストレーションを行って、視覚障害者への対応について紹介しました。その後、講師の斎藤さんが実際に盲導犬を連れてきて、盲導犬に関するいろいろなお話をしてくださり、視覚障害者に対する理解が深まりました。



スポ科

マウンテンバイク実習

9月から10月にかけて3年生のスポーツ科学コースでは毎年マウンテンバイク実習を行っています。生徒たちは仲間との会話を楽しみながら目的地まで全員到着することができました。自転車のチェーンが外れた仲間を助けてあげたり、遅い仲間を途中で待ってあげたりとお互いが気遣いながら取り組んでいる姿に感心しました。



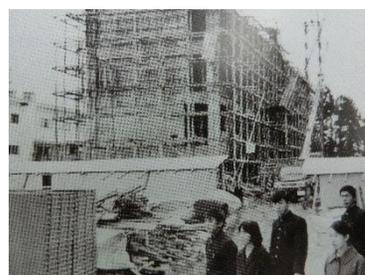
文系 ビジネス

障害者福祉施設見学

10月23日に文系とビジネスコースで福祉科目を選択している2、3年生が社会福祉法人佛子園が運営している「B's 行善寺」に見学に行ってきました。障害があってもなくても一緒に働いたり施設を利用したりと、何か特別なことをするのはなく、一緒に普通に過ごすことが大切なんだということに気が付くことができたと思います。



鶴高物語vol.6



<校舎整備事業>

S45年の大阪万博は日本経済の頂点を思わせる大イベントとなった。こうした社会の進運に合わせS41年には商業科を設置、地域経済の振興に大きく寄与した。だが、校舎整備は途上段階。決して満足いく教育環境ではなかったが、これを補う血と熱が本校にはあった。スキー、柔道に続き野球部がS46年夏、48年秋に県大会を制覇。甲子園出場は逸したものの名門校として名をあげた。S48年には水泳部が2つの県大会で総合優勝。スキー、柔道と合わせ5つの王杯を掲げた。S18年の間借り校舎のスタートから30年。まさに耐えて勝ち取った栄冠の数々である。

<アクセス>

車で 金沢市から30分
電車で 野町～鶴来27分
(北陸鉄道石川線)
バスで 松任～鶴来30分
(北陸鉄道加賀白山バス)
鶴来駅より徒歩10分

※遠方の通学者には学生寮有！
さらにホットな情報は公式HPへ
<http://www.ishikawa-c.ed.jp/~turugh/>

12/6(金)
鶴高応援
ライブ開催！
同窓生のご参加お
待ちしています。



鶴来高校

検索